



情報誌

FAR

63 号

事務局：公益社団法人 日本放射線技術学会事務局内

〒600-8107 京都市下京区五条通新町東入東鋸屋町 167 ビューフォート五条烏丸 3F

TEL:075-354-8989. FAX:075-352-2556/http://www.jsrt.or.jp. Email:office@jsrt.or.jp

《ごあいさつ》

FAR 会を振り返って（回想）

会 長 川上壽昭



2001 年(平成 13 年 4 月)に神戸市において日本放射線技術学会(JSRT)の OB 会として発足した FAR 会(Fellowship for the Advancement of Radiology)は、会員の温かいご理解とご支援のお蔭を持ちまして昨年 20 周年を迎えることができました。

設立時の契機(趣旨)を紐解いてみますと JSRT の運営、維持、発展に貢献された方々が定年退職され、職場を離れるに従って JSRT からの情報も乏しくなり、また現役時代に親しかった方々とも疎遠になりがちとなり、何とか情報交換の場、懇親の機会を作れないかという声の高まりを受けて、過去に学会運営に携わられた経験をお持ちで、目的に賛同された先生方によって事業内容や運営規約等について協議・検討がなされて発足したように記憶しています。趣旨は「OB 同士が楽しいことを一緒に共有できる場であること」、「現役生のパートナーの場であること」、そして「OB 会を通じて多くの人との触れ合いの場になること」を根幹とし、具体的な主要な事業の内容は、1) 情報誌の発行(年 3 回、A4 版 12 頁、カラー印刷)、2) 会員名簿の発行(年 1 回)、3) 総会学術大会に併せた懇親会の開催、4) 秋季学術大会に併せた一泊懇親旅行、5) JSRT ホームページを利用した FAR 会の広報、6) 有料メーリングリストによる会員相互の迅速なる情報伝達と交流が図られること、が掲げられています。

つまり、FAR 会は、会員相互の貴重な情報収集の場として、また、長い経験の中で培われてきた無尽蔵の資産をお互いに語り合うことによって、明日への活力への源となる貴重な場(回想の場)を設定することであり、昔の思い出は、一人一人が今まで歩まれてきた人生そのものであり、昔を懐かしんで話をされている時は、自然と穏やかな表情になっていらっしゃいます。語り合う相手がいれば、喜びや幸せな気持ち、大変だった経験を乗り越えてきたことも一緒に分かち合い、充実した時間を過ごすことができます。楽しかったこと、辛かったこと、家族や友人とのエピソード、生き抜いてきた社会的背景など、人それぞれ過ごしてきた時間は異なりますが、今までの自分の人生を振り返り、人生を再確認することで、現在の自分を肯定的に受け入れやすくなります。昔の思い出に親しむことはごく自然なことであり、回想は今の自分を認め、人生を豊かにするための手段ともなります。更に、共有の話題を楽しむ仲間と過ごす時間は、不安や孤独感が

内 容

- | | | |
|---------------------------|------|-----------|
| 1. ごあいさつ | 会 長 | 川上壽昭 |
| 2. 2022 年 FAR 会懇親の夕べ報告 | 代表幹事 | 石井 勉 |
| 3. 2022 年 FAR 会秋季懇親の夕べご案内 | 代表幹事 | 森 克彦 |
| 4. 会からのお知らせ | | |
| 5. 2021 年度事業報告 | | |
| 6. 2022 年度事業計画 | | |
| 7. JSRT 情報 | | |
| 8. 親睦会報告「京都嵐山・花のいえ昼食会」 | 報告者 | 草山泰子・清水久子 |
| 9. 編集の小窓 | | |

和らぎ、自分の話を聞いてもらえているという満足感が得られ、明日への活力の源ともなります。しかし、2019年12月に中国武漢市で「原因不明のウイルス性肺炎」として確認された新型コロナウイルスの世界的大流行(パンデミック)は、甚大な社会的、経済的、そして政治的危機を引き起こし、深い傷を残し続けています。この煽りを受けてFAR会の事業も情報誌発刊を除き、この2年間Face to faceの会議は云うに及ばず懇親会(楽しい語らいの会)も開催できず、楽しみの機会を奪うことになってしまいましたこと深くお詫び申し上げます。

更に、2001年の発足当時約150名の賛同を得てスタートしたFAR会でありましたが、現在の会員数は約90名と大幅に減ってきております。その原因として考えられますことは、①高齢化に伴い身体的自由が利かなくなり自発的に退会される方が多くなったこと。②発足20年という長い歳月と会員構成の高齢化に伴って、西方への旅立ちされた方が多くあったこと。そして、FAR会執行部として一番大切なことは③JSRTにおけるFAR会の立場と役割及び目的の不明瞭さであり、対策として今後積極的な啓発活動を展開し勧誘に努める必要があるものと考えます。

また、この場を借りましてこの20年間に心を残して黄泉の国へ旅立たれました仲間の方々に心から哀悼の意を捧げます。「生者必滅会者定離」は、この世の習いであることは充分承知していますが、大切な同僚・仲間との永久の別れは限りなく辛く悲しいものがあります。改めてご冥福をお祈り申し上げます。

2016年4月(平成28年)の世話人会において橋本会長、山田会長のあとを受け三代目会長としてFAR会運営に携わらせて頂くことになりました。就任当時のFAR情報誌46号に次のように所感を述べています。

この機会に反省の意を込めて原文のまま掲載させていただきます。「不肖私が務まるかどうか大層不安を感じているところであります。江戸時代中期に“売り家と唐様で書く3代目”という川柳があります。初代は苦勞して家や財産を築き、2代目は、初代の苦勞を知っているので、金持ちになったからといって浮ついた暮らしはせず、それを受け継いで手堅く維持・発展させる。しかし、3代目になると、生まれたときから金持ちで苦勞を知らないのでは、遊芸などで身を持ち崩し没落して、ついに自分の家を売り家に出すようになる。その売家札の字が唐様(洒落た文字)で書いてあった。との3代目への戒めを詠ったものがあります。この川柳を糧としてFAR会の継続と今後の発展に向けて尽力したいと思っておりますので、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。」と述べていましたが、結果的に会員数を大幅に減少させたばかりでなく、この2年間新型コロナウイルス感染拡大に伴い、その対応を慎重に検討せざるを得ない状況となり、会員の方々の一番の楽しみであった情報交換の場、懇親の機会(回想の場)も設定することも儘ならず、加えて設立20周年の記念事業も開催できなくなり、誠に申し訳なく思っています。幸いなことに、この大切なFAR会会長の務めさせて頂いた間、会員の皆様、世話人会の方々、更には役員(副会長、編集委員、庶務委員)の方々の温かいご理解とご尽力、そして力強い励ましのお蔭で何とか任期を終えることができましたこと、心より深く厚く御礼申し上げます。 感謝・感謝・感謝・感謝・感謝・・・・・・・・・・・・・・・・

歳を重ねた人ほど、心の中に無尽蔵の資産を持っています。その資産をもとに無限の空想、回想の荒野の中に身を浸して下さい。回想ほど贅沢なものはありません。

(五木寛之 回想のすすめより)

FAR会の益々の発展と会員皆様方のご健勝を心より祈念申し上げます。



《2022 年 FAR 会 懇親の夕べ》 報告

「皆様いつまでもお元気で」

代表幹事 石井 勉

令和4年4月16日(土)に開催されました。予定では夜7時に開始予定でしたが25分遅れて始まりました。総会も遅れに遅れて結局は25分も遅れました。ただ、遅れてもそれはそれでよしとして開始時間は守るべきとの御意見が出されました。結局は25分遅れで開始いたしました。乾杯の音頭を森 克彦先生にお願いいたしまして宴が始まりました。森先生のご挨拶はよく覚えていないのですが、もう酔っていたのでしょう。イヤー本当に参りました。久しぶりに外での食事だったのですが、もう酔っていたのですね。最初のころには皆さんぎこちないふるまいでしたがそれはそれで今までの経験をより上回らして、いつの間にか和気あいあいとなりました。このような雰囲気は大事にしたいものです。大事にしたいと思う事はまだあります。それは人のつながりです。簡単に言うようですが人のつながりは大事なことです。私自身、人とつながっているなと感じることは少なくありません。特に今年の誕生日で満75歳を迎えると増々そう感じる事が多々あります。さて、どうしたんでしょう。自分でもどうなっているのかよくわかっていません。老いへの焦りとでも言うんでしょうか。歩いていると追い越されるし、平らな所でつまずくし、階段は歩いていてもいつの間にか歩調が合わなくなるしと、自分が年取った事が感じられるこの頃です。本当に嫌ですね。

川上会長と山副会長がそろって役職を降りられるとの御挨拶がございました。長い間本当にお世話になりました。感謝申し上げます。つたない文章を長々と書きましたがこれで終わりにしたいと思います。ご参加いただいた会員の方々に感謝申し上げます。



写真は、山 哲男氏より提供



会場風景



《2022 年 FAR 会 秋季懇親の夕べ》

2022 年 秋季懇親の夕べ開催のご案内

代表幹事：森 克彦

国際ファッションセンター(KFC)・第一ホテル両国「東京スカイツリーが間近に見えるホテル」

日 時：2022 年 10 月 7 日(金)・19 時より 21 時(2 時間を予定)

場 所：第一ホテル両国(5F)「北斎」 着席buffetにて準備しております

会 費：11,000 円

交通のご案内

電車・地下鉄でお越しのお客様

■都営地下鉄・大江戸線 両国駅 A1 出口直結

■JR 東京駅より秋葉原駅乗換で総武線両国駅東口・西口より徒歩約 8 分

散策のご案内

両国の名所・旧跡は、大相撲の「両国国技館」「旧安田庭園」「東京都慰霊堂(旧陸軍被服本廟跡)」「東京都江戸東京博物館」「村松志保子の産婆学校跡(助産師教育発祥の地碑)」

「俵屋玄蕃の道場跡」「舟橋聖一誕生の地」等がありますので、時間の許される方は是非尋ねてみてください。



掲載写真は、第一ホテル両国の

ホームページから転載

第一ホテル両国の URL

<https://www.dh-ryogoku.com/>

~~~~~

## 《会からのお知らせ》

### 《2021 年度事業報告・収支決算書報告並びに会計監査報告》

#### 1. 2021 年度事業報告

##### 1) 第 1 回世話人会議

世話人会議はコロナ禍であったため、メール会議形式で行った。

メール発信日：2021 年 4 月 2 日（メール発信者：総務委員長 山 哲男）

メール受信者（24 名）、メール返信者（22 名）

石井 勉、井手口忠光、今井方丈、上田克彦、江口陽一、川上壽昭、神澤良明、草山泰子、小水 満、佐藤幸光、平野浩志、平林久枝、藤田卓造、藤田 透、堀田勝平、本間龍夫、前田幸一、宮高 睦、森 克彦、梁川 功、山 哲男、中園誠善 JSRT 事務局長

記録：神澤良明、山 哲男

##### 議 題

現世話人の任期について（承認案件）

現世話人の任期を一年間延長について、新型コロナウイルス感染蔓延状況で対面での世話人会議の開催が出来ない事を踏まえて、本会事業継続を図る目的で現世話人の任期を一年間延長する事とする。以上、提案通り承認した。

##### 2) 第 2 回世話人会議

2021 年 10 月 16 日、熊本城ホール会議室で行った。

出席者：江島光弘、井手口忠光、川上壽昭、森 克彦、神澤良明、藤田 透、山 哲男、上田克彦、草山泰子、中園誠善、小水 満 以上 11 名

##### 議 題

##### (1) 会務報告

- ・会員動向 会員数 91 名（2021 年 9 月 20 日現在）
- ・世話人会メール会議報告
- ・事務局報告

##### (2) 2022 年度からの世話人の人選

退任：川上壽昭、柴田崇行、平林久枝、山 哲男の 4 名。

新任：菊池 務（北海道）、漢那憲聖（京都府）、橋田昌弘（熊本県）

隅田博臣（広島県）は入会後世話人へ。

東京・関東在住者 2 名は森 克彦世話人が推薦することとした。

##### (3) 情報誌関係

- ・情報誌第 60 号を 2021 年 5 月 15 日付で発行した。
- ・情報誌第 61 号を 2021 年 9 月 15 日付で発行した。
- ・情報誌第 62 号を 2022 年 1 月 15 日付で発行した。

##### (4) 懇親活動関係

- ・2021 年度はコロナの影響により春季・秋季ともに懇親会活動を中止した。
- ・「2022 年 FAR 会 懇親の夕べ」の企画案について 代表幹事：石井 勉
- ・「2022 年 FAR 会 秋季懇親の夕べ」の企画案について 代表幹事：森 克彦を選任した。  
東京開催である事を考慮して、懇親旅行を行わず「懇親の夕べ」として開催する事とする。  
尚、開催の詳細事項は 2022 年度第 1 回世話人会議に提案し、承認を得る事とした。

##### 3) 第 1 回運営委員会と第 1 回総務委員会との合同委員会の開催

日時：2022 年 1 月 14 日 14 時 開催場所：事務局会議室

出席者：山 哲男、藤田 透、神澤良明、小水 満、錦 成朗、森 克彦、草山泰子 以上7名  
議 題

(1) 報告事項

「名誉会員」推戴の件、2022 年 1 月 1 日付けで下記の 3 名を名誉会員に推戴する。

- ・山田勝彦(1935 年 03 月 25 日生、京都府京都市)
- ・前越 久(1935 年 10 月 06 日生、愛知県名古屋市)
- ・萩原康司(1935 年 11 月 10 日生、北海道札幌市)

また、山田勝彦の名誉会員推戴に伴い、現任の名誉会長は退任し、新年度から川上壽昭に名誉会長を委嘱する。

(2) 2022 年度世話人について

昨年末に世話人の橋本廣信が逝去されたことから、後任に佐藤公悦の推薦があり 2022 年度から委嘱することとした。また、中菌事務局長の退職に伴い、その後任の錦 成郎に世話人を委嘱する。

再任：石井 勉、井手口忠光、今井方丈、上田克彦、江口陽一、江島光弘、神澤良明、草山泰子、小水 満、佐藤幸光、平野浩志、藤田卓造、藤田 透、堀田勝平、本間龍夫、前田幸一、森 克彦、梁川 功

新任：小川 清、菊池 務、漢那憲聖、橋田昌弘、隅田博臣、佐藤公悦、錦 成郎

(3) 2022 年度事業計画(案)並びに収支予算書(案)について

具体的な事業計画(案)は総務委員長が、収支予算(案)は総務副委員長が夫々策定する事とし、2022 年度第 1 回世話人会議に提案する事とする。

森編集委員長から 2022 年度情報誌 63 号(2022 年 5 月発行)の内容報告があり、確認した。

(4) 懇親会関係

学術大会(春・秋)に合わせた親睦・交流事業の推進

新型コロナウイルス感染症の蔓延のため、春・秋に開催していた懇親活動は全て中止とした。

(5) 情報誌の発行

第 60 号を 16 頁で 2021 年 5 月 15 日、第 61 号を 8 頁で 2021 年 9 月 15 日、第 62 号を 12 頁で 2022 年 1 月 15 日に各々発行した。62 号については懇親の夕べ(4 月 16 日 19 時開催予定)の出欠確認ハガキの同封、および名誉会員推戴状の同封を行った。

## 2. 2021 年度収支決算書報告

### FAR 会 2021 年度収支決算書

2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

#### 収 入 の 部

(単位：円)

| 科 目           | 予 算 額     | 決 算 額     | 備 考                 |
|---------------|-----------|-----------|---------------------|
| 前 年 度 繰 越     | 949,970   | 949,970   |                     |
| 年 度 会 費       | 162,000   | 148,000   | 74 名                |
| 新 入 会 分       | 10,000    | 12,000    | 6 名                 |
| 寄 付 金         | 30,000    | 0         |                     |
| 広 告 料         | 0         | 0         |                     |
| 懇 親 会 費       | 0         | 0         | 2021 年度懇親の夕べ(中止)    |
| 雑 収 入 (利 子 等) | 10,030    | 6         | 3 月：過年度郵便貯金利子繰り入れ修正 |
| 合 計           | 1,162,000 | 1,109,976 |                     |

## 支 出 の 部

| 科 目         | 予 算 額     | 決 算 額     | 備 考                                                                                                                                    |
|-------------|-----------|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 情 報 誌 作 成 費 | 30,000    | 30,000    | 情報誌 60 号、61 号、62 号編集費                                                                                                                  |
| 懇 親 会 経 費   | 0         | 0         | 2021 年度懇親の夕べ(中止)                                                                                                                       |
| 会 議 費       | 30,000    | 0         |                                                                                                                                        |
| 運 営 旅 費     | 50,000    | 44,760    | 情報誌 60 号、61 号、62 号発送作業に係る交通費                                                                                                           |
| 通 信 郵 送 費   | 70,000    | 40,354    | メーリングリスト年会費(5,500 円)＋手数料(275 円)<br>情報誌 60 号送料(84 通)、書留郵送料(519 円)<br>情報誌 61 号郵送料(83 通)、書留郵送料(519 円)<br>情報誌 62 号郵送料(90 通)、委嘱状郵送料(2016 円) |
| 事 務 用 品 費   | 20,000    | 48,593    | 情報誌 60 号印刷代、用紙代、現金書留封筒代、FAR 会封筒(600 部)、<br>情報誌 61 号印刷代、用紙代、現金書留封筒代、<br>情報誌 62 号印刷代、用紙代、はがき(63 円)85 枚                                   |
| 新 規 事 業 費   | 10,000    | 0         | (7 月)振替請払通知票 1 通 発行費用                                                                                                                  |
| 雑 費         | 5,000     | 375       |                                                                                                                                        |
| (払込手数料等)    | 5,000     | 3,399     |                                                                                                                                        |
| 次 年 度 繰 越 金 | 942,000   | 942,495   |                                                                                                                                        |
| 合 計         | 1,162,000 | 1,109,976 |                                                                                                                                        |

### 3. 会計監査報告

監査報告書を基に、前田幸一会計監査より、  
下記の通り報告があった。

#### 会計監査報告書

2022 年 3 月 30 日  
FAR 会  
会計監査 前田幸一

FAR 会の 2021 年度会計監査について下記のように報告いたします。

#### 記

私前田幸一は 2021 年度収支計算書・会費納入台帳・預金通帳・現金出納帳・及び領収書などの提出を受け、詳細に精査いたしました。

収入項目及び金額・支出項目及び金額など記載に間違いなく管理されていることを報告いたします。

以上



## 《2022 年度事業計画(案)・収支予算書(案)》

### 1. 2022 年度事業計画(案)

#### 1) 会 議

##### (1) 第 1 回世話人会議

日 時：2022 年 4 月 16 日(土)14 時～、場 所：パシフィコ横浜

今年度より新たな世話人による最初の世話人会議となる。

議 題：会長の互選、並びに会長から副会長、総務委員長、編集委員長の指名

##### (2) 第 1 回運営会議

2022 年度第 1 回世話人会議終了後

参加者：会長、副会長、総務委員長、編集委員長、JSRT 事務局長

議 題：各委員会の委員の承認他

##### (3) 第 2 回世話人会議

日 時：2022 年 10 月 7 日(金)、(国際ファッションセンター：東京都墨田区予定)

##### (4) 運営委員会と総務委員会の合同委員会」の開催

2023 年 1 月、JSRT 事務局にて

#### 2) 懇親会関係

##### (1) 2022 懇親の夕べ

学術大会(春・秋)に合わせて親睦・交流事業の推進

第 79 回総会学術大会時に「2022 年 懇親の夕べ」を開催する。

日 時：2022 年 4 月 16 日(土)

開催場所：「美濃吉」横浜ランドマークプラザ店

代表幹事：石井 勉

会 費：10,000 円

##### (2) 2022 秋季懇親の夕べ

第 50 回秋季学術大会時に「2022 年 秋季懇親の夕べ」を 東京都で開催する。

日 時：2022 年 10 月 7 日(金)

代表幹事：森 克彦

場所、会費等は 2022 年度第 1 回世話人会議で決定予定

#### 3) 情報誌関係

情報誌第 63 号(発行日：2022 年 5 月 15 日)、第 64 号(発行日：2022 年 9 月 15 日)、  
第 65 号(発行日：2023 年 1 月 15 日)を各々発行する。

#### 4) 会員相互に共通する情報交換を JSRT と連動したホームページ並びにメーリングリストを用いて推進するとともに、新入会員の加入に努める。

### 2. 2022 年度収支予算書(案)

#### FRA 会 2022 年度収支予算書(案)

2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

#### 収 入 の 部

(単位：円)

| 科 目 | 前年度予算額 | 予 算 額 | 備 考 |
|-----|--------|-------|-----|
|-----|--------|-------|-----|



|           |           |           |            |
|-----------|-----------|-----------|------------|
| 前 年 度 繰 越 | 949,970   | 942,495   |            |
| 年 度 会 費   | 162,000   | 150,000   | 75 名       |
| 新 入 会 分   | 10,000    | 10,000    | 5 名        |
| 寄 付 金     | 30,000    | 30,000    |            |
| 広 告 料     | 0         | 0         |            |
| 懇 親 会 費   | 0         | 500,000   | 春・秋 各々25 名 |
| 雑収入（利子等）  | 10,030    | 10,000    |            |
| 合 計       | 1,162,000 | 1,642,495 |            |

## 支 出 の 部

| 科 目         | 前年度予算額    | 予 算 額     | 備 考                                       |
|-------------|-----------|-----------|-------------------------------------------|
| 情 報 誌 作 成 費 | 30,000    | 30,000    | 情報誌 63、64、65 号編集費                         |
| 懇 親 会 経 費   | 0         | 500,000   | 春・秋 各々25 名                                |
| 会 議 費       | 30,000    | 30,000    |                                           |
| 運 営 旅 費     | 50,000    | 50,000    | 情報誌 63、64、65 号発送作業に係る交通費                  |
| 通 信 郵 送 費   | 70,000    | 70,000    | メーリングリスト年会費、手数料、<br>情報誌 63 号、64 号、65 号送料等 |
| 事 務 用 品 費   | 20,000    | 50,000    | 情報誌 63、64、65 号印刷代、用紙代等                    |
| 新 規 事 業 費   | 10,000    | 10,000    |                                           |
| 雑 費         | 5,000     | 5,000     |                                           |
| （払込手数料等）    | 5,000     | 5,000     |                                           |
| 次 年 度 繰 越 金 | 942,000   | 892,495   |                                           |
| 合 計         | 1,162,000 | 1,642,495 |                                           |

## 《2022 年度第 1 回世話人会議 議事要旨》

日 時：2022 年 4 月 16 日（土）14:00～15:30

場 所：パシフィコ横浜 412 会議室

出席者：石井 勉、井手口忠光、今井方丈、江口陽一、江島光弘、小川 清、神澤良明、草山泰子、  
小水 満、佐藤公悦、佐藤幸光、隅田博臣、錦 成郎、橋田昌弘、平野浩志、藤田卓造、藤田 透、  
堀田勝平、本間龍夫、前田幸一、森 克彦、 以上 21 名

### 議 事

開会に先立ち前会長川上壽昭、副会長（総務委員長）山 哲男から退任の挨拶があった。

### 議 題

#### 1. 2022 年度からの会長の互選

出席世話人会の互選により藤田 透を会長に選任した。（規約第 9 条 3 項）

#### 2. 副会長、庶務・会計、会計監査の指名及び各委員長の委嘱

会長より下記の指名があった。（規約第 9 条 4 項）

・副 会 長：神澤良明、小水 満、草山泰子、森 克彦

- ・会計監査: 前田幸一
- ・庶務/会計: 錦 成郎
- ・各委員長: 神澤良明総務委員長、森 克彦編集委員長  
藤田 透を議長に選出し、下記新入会員の紹介の後、議事に入った。

### 3. 会務報告(事務局長より資料を基に報告があった。)

#### 会員動向(2021 年度)

会員数 2022 年 3 月末日現在: 会員 91 名(内、名誉会員: 16 名)

- 1) 新入会員: 6 名
  - スミタヒロオミ 隅田博臣(広島県広島市、2021 年 11 月 19 日付け)
  - サトウコウエツ 佐藤公悦(神奈川県横浜市、2022 年 1 月 14 日付け)
  - オクダヤスオ 奥田保男(千葉県千葉市、2022 年 3 月 5 日付け)
  - シライシジュンジ 白石順二(熊本県熊本市、2022 年 3 月 5 日付け)
  - イチダタカオ 市田隆雄(兵庫県西宮市、2022 年 3 月 5 日付け)
  - ヤナガワノリュウキ 梁川範幸(千葉県千葉市、2022 年 2 月 26 日付け)
- 2) 退 会 者: 8 名
  - ・自己退会: 2 名 垣鏑房穂・名誉会員、友光達志
  - ・死亡退会: 5 名 筒井政光(2021/4/28 逝去)、水谷 宏(2021/7/9 逝去)、伊藤博美(2021/11/26 逝去)、  
橋本廣信(2021/11/30 逝去)、小川敬壽(2021/12/1 逝去)  
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
  - ・会費未納: 1 名

### 4. 名誉会員推戴の件

規約第 4 条「名誉会員」の定めに基づき 2022 年 1 月 1 日付けで、3 名の会員を名誉会員に推戴した。

- ・新名誉会員: 山田勝彦、前越 久、萩原康司(生年月日順)

### 5. 名誉会長・顧問について以下の通り推薦し、承認した。

- ・名誉会長: 川上壽昭
- ・顧 問: 前越 久、山田和美、平林久枝(新任)、山 哲男(新任)

### 6. 2021 年度事業報告・収支決算報告・会計監査報告

#### 1) 事業報告・収支決算書報告

資料の通り報告し、報告通り承認した。

#### 2) 会計監査報告

資料に基づき報告し、了承した。

### 7. 2022 年度事業計画(案)・収支予算書(案)の審議

資料の通り、事業計画(案)・収支予算書(案)を提案し、提案通り承認した。

学術大会(春・秋)に合わせて世話人会議を開催し、親睦・交流事業を推進することとした。

#### 1) 会議関係

##### (1) 2022 年度年度第 1 回運営委員会

日 時: 2022 年 4 月 16 日(土)

場 所: 第 1 回世話人会議終了後

議 題: 規約第 9 条 5 項に定める事項等

##### (2) 2022 年度第 2 回世話人会議

日 時: 2022 年 10 月 7 日(金)(予定)

場 所: 国際ファッションセンター(予定)

- (3)2022 年度第 2 回運営委員会・総務委員会の合同委員会  
日 時：2023 年 1 月中旬(予定)  
場 所：京都市内(予定)  
議 題：次年度事業計画(案)、次年度収支予算書(案)の検討等

## 2) 懇親会関係

- (1)第 78 回総会学術大会時に「2022 懇親の夕べ」を開催する。  
日 時：2022 年 4 月 16 日(土)、開催場所：「美濃吉」横浜ランドマークプラザ店  
代表幹事：石井 勉  
会 費：10,000 円
- (2)第 50 回秋季学術大会時に「2022 秋季懇親の夕べ」を 東京都で開催する。  
日 時：2022 年 10 月 7 日(金)  
場 所：第一ホテル両国(5F)「北斎」〒130-0015 東京都墨田区横網 1-6-1 EL：03-5611-5211  
会 費：11,000 円  
代表幹事：森 克彦と決定した。
- (3)「2023 春季懇親の夕べ」代表幹事の選任  
(第 79 回総会学術大会 大会長：市田隆雄、会期：2023 年 4 月 13 日(木)～16 日(日)、  
会場：パシフィコ横浜)  
代表幹事：佐藤幸光を選任した。
- (4)「2023 ○○への旅」 代表幹事の選任  
(第 51 回秋季学術大会 大会長：小山修司、会期：2023 年 10 月 27 日(金)～29 日(日)、  
会場：名古屋国際会議場)  
代表幹事：藤田卓造を選任した。  
企画の詳細については、日程を含めて代表幹事に一任することとした。

## 3) 情報誌関係

第 63 号(発行日：2022 年 5 月 15 日)、第 64 号(発行日：2022 年 9 月 15 日)、  
第 65 号(発行日：2023 年 1 月 15 日)を発行する。

### 脚注-1：規約第 9 条(世話人ならびに役員・委員)

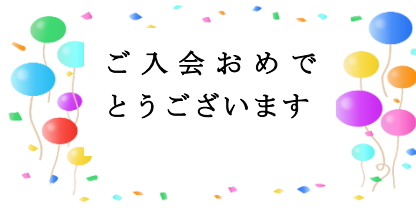
- この会に 25 名以内の世話人をおき、世話人会を構成する。任期は 4 年とし、再任を妨げない。
2. 世話人の内より、会長 1 名、副会長 4 名以内、庶務・会計 1 名、会計監査 1 名を選任する。
  3. 会長の選任は世話人会の互選とする。
  4. 会長は、副会長、会計・庶務、会計監査を指名する。また、各委員会の長を委嘱する。
  5. 委員は各委員長が会員の中より選任して運営委員会の承認を得る。
  6. この会に、世話人会の承認を得て名誉会長ならびに、顧問をおくことができる。
  7. 役員とは、会長ならびに第 9 条 4 項、6 項で定めた者とする。

### 脚注-2：規約第 4 条(会員)「名誉会員」

会員であって、5 年以上在籍で米寿(数え歳 88 歳)を過ぎた者で、終身とする。

## 《新入会員紹介》

(「写真」「近況」「趣味」ならびに、「その他」の内容は入会申込書に記載されたものです。)



スミタヒロオミ  
隅田博臣(広島県広島市、2021年11月19日入会)



【近況】平成の最終年3月末で広島大学病院を退職しました。技師長職に就いた約20年前より臨床から離れ、退職後臨床への復帰は考えられませんでした。現在、広島大学緊急被ばく医療推進センターの職員として、原子力災害医療対応を行っていますが、2020年からのコロナ禍で各地に出向くことができず机上で国の指針やマニュアルと向き合っている毎日です。毎日椅子に縛り付けられていますので、お腹周りがとても気になっているこの頃です。

【趣味】無趣味が私の趣味で、気に入ったことには何でも手を出してしまいます。現役時代は下手でしたがゴルフコースに出るのがとても楽しかったです。最近は握力がなくなりクラブが握れません・・・歳なのかな！元々歩くのが好きで、山歩きもしていました。最近トレッキングシューズを購入しましたので散策を再開したいと思っています。

サトウコウエツ  
佐藤公悦(神奈川県横浜市、2022年1月14日入会)



【近況】勤務先はX線装置用計測器メーカートーレックスです。今年74歳あと1年半現役を続ける予定です。バトンタッチ後は計測器に限って後輩にアドバイスを続けますが余った時間の多くは体力維持のためカメラを持ってあちらこちら歩き回る予定です。

【趣味】音楽鑑賞が趣味です。コロナ禍でコンサートに出かける機会はほとんどありませんが、2021年10月の熊本学会の時はジャズバーを見つけ二晩ジャズ浸りをしました。自宅で生演奏と同じような音を出したいと願っています。

【その他】5年前に心臓手術をしました。おかげさまで無事手術を終え社会復帰がかないました。これは医療関係者皆様方のおかげと感謝申し上げます。

オクダヤスオ  
奥田保男(千葉県千葉市、2022年3月5日入会)



【近況】量子科学技術研究開発機構の情報基盤部にて従事している。

【趣味】温泉、美味しい物を食べながら旨いお酒を飲むこと。





シライシジュンジ

白石順二(熊本県熊本市、2022年3月5日付け)



【近況】新型コロナの影響で学会の運営について四苦八苦しながら代表理事を務めさせていただいています。新しい時代における学会の在り方について、FAR会の先輩諸氏の先生にご意見を頂ければと思っています。

【趣味】最近自転車に凝っていますが、冬は寒いので乗りません。

車はこれまでに25台を所有しました。運転ができなくなるまで、あと3台は乗りたい車があります。ゴルフは大好きですが、代表理事を拝命してからは、まったくする時間がなくなりました。今は暇な時間ができたら、料理をして気分転換をしています。

イチダタカオ

市田隆雄(兵庫県西宮市、2022年3月5日付け)



【近況】大阪市立大学医学部附属病院で保健主幹兼中央放射線部技師長として従事。

【趣味】孫との戯れ、美味しいお食事、お酒の嗜み。

幅広い分野、年代の友人との懇親(コロナ禍に応じて自粛)



ヤナガワノリユキ

梁川範幸(千葉県千葉市、2022年2月26日付け)



【近況】60歳を過ぎてから体力の低下を感じています。なので、可能な限り、ジョギングは日課にしています。また、美味しいお酒を飲むためにも欠かせません。学生は迷惑かもしれませんが、スライドを使って説明しながら、教室中をウロウロします。コロナ禍で感染に気を付けて換気しながら教室中をウロウロします。

【趣味】非常に多趣味です。基本的にはスポーツをすることです。昼間は50歳以上のチームに入って野球、夜間は50歳以上のチームでアイスホッケー。体力勝負で頭は使いません。特にアイスホッケーは千葉県連盟の仕事もしています。下手くそですが、ゴルフも大好きです。

【その他】JSRTの偉大な諸先輩方に、まだまだいろんなことを教えていただきたいです。

\*\*以上・敬称略\*\*



~~~~~

《JSRT 情報》

『第 50 回秋季学術大会』

大会テーマ：「心 技 体 Ready to Go! “Next Stage”」

大会長：飯田紀世一（東京慈恵会医科大学病院）

会 期：2022 年 10 月 7 日（金）～9 日（日）

会 場：国際ファッションセンター：東京都墨田区横網

『第 79 回日本放射線技術学会総会学術大会』

大会テーマ：「Be a Game Changer in Medicine With Radiology」

大会長：市田隆雄（大阪市立大学医学部附属病院）

会 期：2023 年 4 月 13 日（木）～16 日（日）

会 場：パシフィコ横浜

~~~~~

## 《親睦会報告》

### 「京都嵐山・花のいえ昼食会」

報告者 草山泰子・清水久子

昨年 2021 年（令和三年）11 月 23 日、嵐山渡月橋近くの京都嵐山「花のいえ」での昼食会を企画開催致しました。緊急事態宣言解除後の休日で巣ごもりの人々が紅葉最盛期の京都に溢れていました。公共交通機関の電車・バスは満員、道路も渋滞し参加いただいた 12 名の皆さんも会場に集合されるのに大変な思いをされた日でした。会場は広い座敷に私たちのグループのみの席を設定していただき、アルコールも嗜む程度で皆さんとの歓談を楽しみました。





## 《編集の小窓》

数年前の秋にメジロのためにと北側のベランダに餌（牛脂やミカンなど）を置くと、ウグイスやシジュウカラ、ヒヨドリも一緒にやってきました。



〈ヒヨドリ〉は体が大きく大食漢なので、置いた餌をすぐに食べつくしてしまいます。また、結構大きい糞をするので、頻繁なベランダの掃除が必要になります。そこで、ヒヨドリや鳩などの大きい鳥が入れないように小鳥専用の「給餌かご」を作ることになりました。材料には金網やフラワーハンギング用のバスケットの余った物を利用しました。その中に餌を置くようにしてヒヨドリには申し訳ないのですが招待するのをやめました。ただ そんなヒヨドリですが、ベランダに置いてあった鉢植えの沈丁花の根元に、お土産を置いて行ったらしく、ヤブランやハマヒサカキ（サカキの仲間）などの植物が育っていました。それぞれ別の鉢に移植したら、ヤブランは昨年には花を咲かせました。生け垣などに使われるハマヒサカキもそのうち花を咲かせるかもしれません、花は「ガス臭」がしてあまり好まれない花として知られているようです。

ヒマワリの種や殻付きのピーナッツを入れた給餌かごを用意したらエナガ、ヤマガラや コガラも見掛けるようになりベランダが前よりにぎやかになりました。ここで紹介する野鳥は、分類はすべてスズメ目で、八王子の山野から異動することのない留<sup>りゅうちょう</sup>鳥です。

〈エナガ〉の亜種で北海道に生息するエゾエナガは腹から頭まで羽毛が白く、その愛くるしさから人気があるようです。私の居住地八王子のエナガは、頭の部分に黒い羽毛が生えていて白い帯があります。

エナガの名前の由来は、長い尾を柄杓の柄に見立てて「エナガ」と名付けられたそうです。尾の長さは体長の半分ほどあります。体重は約7gと、とても小さくてシジュウカラ(約14g)の半分ぐらいしかありません。ちなみに、日本で一番小さな鳥とされているのは、ミソサザイやキクイタダキのようです。

〈コガラ〉はシジュウカラと同じくらいの大きさですが、クチバシからお腹にかけてネクタイのような黒い帯は無く、喉元に黒い部分が短くあります。また頭頂部の白い帯や、背中緑色の部分もありません。コガラを家のベランダで見ることは稀で、もう少し観察の機会が増えればいいと思っています。

〈ヤマガラ〉は、今私にとって一番気になる野鳥で、「ビービービー」と家の中までよく聞こえる大きな声で鳴きます。声がすると、急いでベランダの様子をのぞきに行きます。

容姿は、額から後頭部にかけて白い羽毛が帯状なっていてシジュウカラに少し似ていますが、正面から見ると黒い羽毛はくちばしを頂点に大きな三角形になっています。また背中の一部と、腹の部分が燈褐色の羽毛になっています。幼鳥のころは保護色なのか全体的にモスグリーンで、羽毛の色にくっきりした境目がありません。

ヤマガラは他の野鳥に比べてとても人懐っこい性格です。他の野鳥は人の気配を感じると素早く餌をくわえて飛び去りますが、ヤマガラは静かに観察していると目の前の枝や植木鉢のふちなどに止まって、両足で



ヒマワリの種を固定して、殻を割って食べる様子を見ることがあります。この鳥は、その昔は文鳥などと同じように飼いならして、(ミニチアの神社のおみくじを引いて見せるなどの)芸をさせていたようです。

現在、すべての野鳥は捕獲することはもちろん飼育することも原則禁じられています。子供のころからメジロを飼うなどして野鳥と慣れ親しんできた私共にとっては少し寂しい思いがします。

ある日ベランダに来たヤマガラに「そーっと」ヒマワリの種を差ししたら、なんと手に止まってその種を持って行ってくれました。まさかそんなことは起こらないだろうと思いながらやったことなので、とても感動しました。その時感じた、手に伝わるヤマガラの足の感触は今でも指に残っています。とても軽く優しいものでした。

昨年の6月頃、幼鳥は好奇心旺盛なのか、餌への執着心が強いのか、部屋に入ってきて私の座っている椅子の背宛に

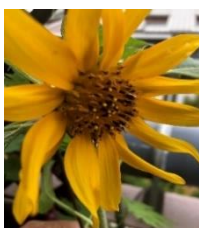
止まって「キョロキョロ」しているとあったことがありました。

これほど人懐っこいと、この子は



成鳥になるまで無事でいられるのだろうか、ふと心配になりました。それから9カ月近く見かけなかった今年の3月3日に、あの「ビービービー」と大きなヤマガラの声に気づきました。ベランダに来た一羽のヤマガラに餌を差し出すと、最初はためらいながらも、手に乗ってヒマワリの種を3粒ほど食べて飛んで行きました。「ひょっとして去年のあの幼鳥が大きくなって、また会いに来てくれたのではないか」と想像すると心が和むのを覚えます。

ヤマガラには貯食行動という面白い習性があります。好物の木の実を、木の根元や木の皮の割れ目などに差し込んで貯食します。ある時、植木鉢から発芽している植物を、てっきりヒヨドリのお土産だと思い込んで、何とか育ててみたらヒマワリでした。ヒマワリの発芽は不思議に感じていました。しばらくして、ヤマガラがヒマワリの種を差し込むところを見つけました。



今年も野鳥観察の期間はそろそろ終わりです。野鳥たちは子育てや、虫や花の蜜などの餌を求めて若葉の山野に帰っていったようです。近くで子育てをしているヤマガラが、昨年の6月頃のように、今年も幼鳥を連れてやって来てくれると嬉しいのですが。

江島光弘、記



### FAR 情報誌 No. 63(非売品)

発行日 2022年5月15日

発行者 川上 寿 昭

編集委員会

森 克彦 (委員長)

石井 勉 (委員)

江島光弘 (々)

山田和美 (顧問)



連絡先

Tele. faxed : 049-225-2619

Email : mokamokawh@gmail.com

mo-katsu@jt4.so-net.ne.jp